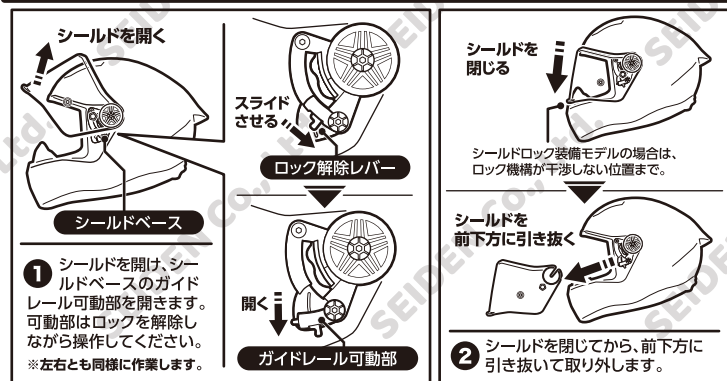


LS2 ヘルメット シールド着脱手順

図は共通仕様モデルの例となります。

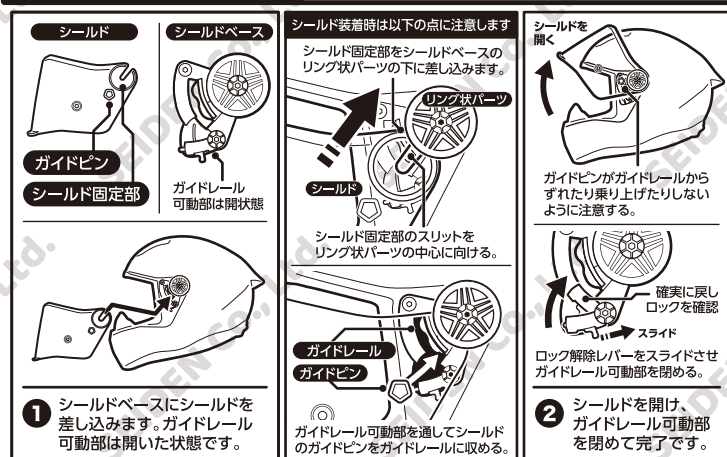
シールドの取り外し方

※左右とも同様に作業します。



シールドの取り付け方

※左右とも同様に作業します。



注意

- シールドの脱着作業をした際は、ヘルメットを使用する前にシールドを数回開閉させ、正しく動作すること、ゆるみ・がたつきが無いことを必ず確認してください。
※また誤った取り付け状態で無理な開閉は破損につながりますのでご注意ください。

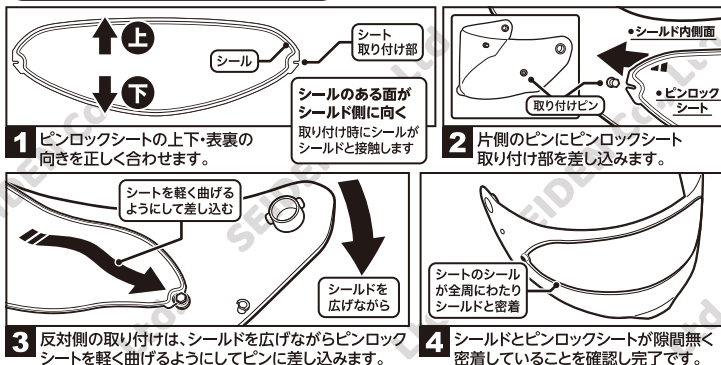
ピンロックシートの着脱方法

ピンロックシート着脱時の注意

- ピンロックシート表面、及びシールドのシート取り付け面には触れないで下さい。汚れや指紋が付着すると視界の妨げや曇りの原因となります。
- 破損の原因となりますのでシールドやピンロックシートを強く曲げないで下さい。

ピンロックシートの取り付け

シールドをヘルメット本体から取り外して行います



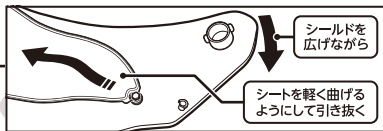
シールドのピンロックシート固定ピンは、2本の間隔を微調整することができます。ピンロックシートとシールドが密着しない場合は調整して下さい。



ピンロックシートの取り外し

シールドをヘルメット本体から取り外して行います

シールドを広げながらピンロックシートを軽く曲げるようにして、取り付け時と反対の手順で片側から取り外します。

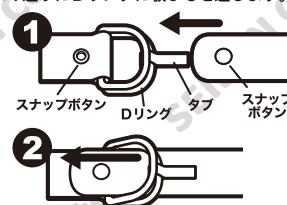


使用上の注意

- 低温・多湿状態での使用が長時間続くと曇りや視界のにじみが発生する場合があります。
- ピンロックシートを通した視界は角度によって歪みの生じる場合があります。
- 乾燥は自然乾燥のみで行いドライヤー等の温風の利用や加熱は絶対にしないで下さい。
- ピンロックシートに傷や曇り止め機能の低下が生じた場合は新しいシートに交換して下さい。
- シールドとピンロックシートの間に曇りや水分の浸入等が生じた場合は、シールドとシートを分離し双方を完全に乾燥させ再度取り付けして下さい。
- ピンロックシートの装着状態を長期間継続するとシートがシールドに固着する場合がありますので定期的に脱着・お手入れを行って下さい。
- ピンロックシートの洗浄は中性洗剤とぬるま湯で行い、シンナー・ベンジン・ガソリンやその他溶剤、アルコール類は絶対に使用しないで下さい。

あごひもの着脱方法 必ず正しい着用をしてください

図示の通りにDリングに顎ひもを通します。



締め付けを調整したら、ひも先端のぼたつきを防ぐためスナップボタンを留めます。

外すときはスナップボタンを外し、タブを引くと顎ひもが緩みますのでDリングから顎ひもを抜きます。